



大河津分水サックスフェスタ 百歳おたんじょう会

大河津分水通水100周年を祝いフェスタを開催しました。



日時：令和4年8月27日(土)10:00~21:00
会場：大河津分水周辺
参加：約6,500名
主催：燕市、信濃川河川事務所、つばめ若者会議、新潟経営大学中島ゼミ、LoveRiverNet



大河津分水を舞台に様々な催しが行われました。



会場に集まった皆さんと「大河津分水ありがとう」を掲げて記念撮影。



新潟経営大学学生による〇×クイズ大会。大河津分水について出題され、全問正解者には燕市の特産品がプレゼントされました。



ヤクルトスワローズのキャラクターつば九郎が1日河川事務所鳥（長）に任命されました。MCの中静さん、事務所長と3人の掛け合いに会場は大盛り上がりでした。



この日限定で大河津分水にちなむマンホールカードの配布や記念切手の販売が行われ、開始前から長い行列ができ、完売になりました。



ミッションウォーキングでは大人から子どもまで、沢山の方からご参加いただき、全問正解で記念品を手にする方も多くいらっしゃいました。



分水商工会による縁日ブース。燕市のお店で使えるクーポン付の射的や100を狙ってお菓子をもらえるゲームなど子供も大人も楽しんでいました。



大河津分水路の土手にならんだツバメルシェ。大河津分水通水100周年にちなんだこの日限定の商品などが並び、賑わいました。



大河津分水工事殉職之碑前に建立された洗堰をモチーフにした大河津神社。大好評の通水石と共に並びたくさんの方にご参拝いただきました。



ミッションウォーキング・絵馬づくり体験で書いていただいた絵馬は旧洗堰脇に奉納していただきました。



E-ボート体験は受付開始後すぐに整理券が配布終了になる人気ぶり。乗車された方は「これに乗りたくてきました！すごくよかったです！」とお話してくれました。



大河津分水通水100周年を記念して信濃川大河津資料館前に桜の木を植樹しました。つば九郎の参加で笑顔いっぱいの植樹式になりました。



燕三条FM「さとちん電波隊」の特別公開ラジオ録画が行われました。ゲストの宮村優希さんと「川」をテーマにトークしました。



通水50周年を迎えた関屋分水と中継をつなぎました。水害から守ってくれる2つの分水路に感謝し、関屋分水、信濃川、大河津分水の3会場を結びました。



信濃川大河津資料館4階展望室ではお茶を楽しむ会も開催されました。点てられた冷たいお抹茶と景色を楽しむ贅沢なひと時でした。



信濃川大河津資料館内も大賑わい。展望台を楽しむ方や、記念ボードの前で記念撮影される方も多く見られました。



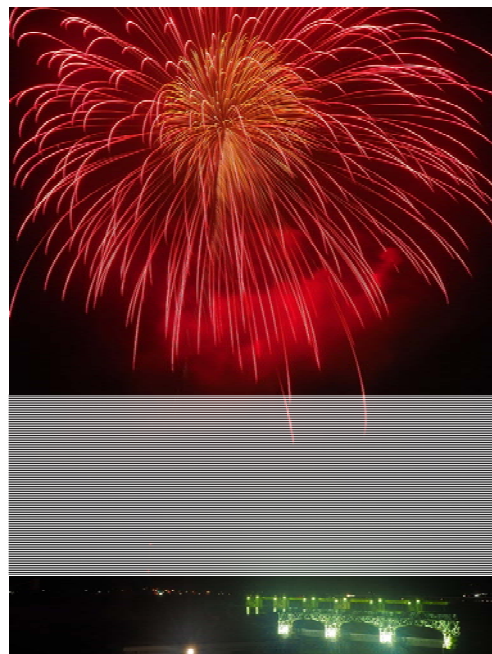
令和の大改修で川底に設置される摩耗対策プレートにメッセージを記入するコーナー。大河津分水への感謝や未来への想いなどが記されました。



燕市PR大使の演歌歌手上杉香緒里さんコンサート。冒頭では「名所で歌えて幸せです」とお話しくださいました。また、分水太極拳会の方々がバックダンサーを務める場面もありました。



ステージショーを締めくくったのは同じく燕市PR大使の本宮宏美さんによるフルート演奏です。大河津分水通水100周年を記念して作られた楽曲「大河飛燕」も披露していただきました。



大河津分水サンクスフェスタは花火大会でフィナーレを迎えました。堰のライトアップとのコラボレーションという貴重な花火大会になりました。